

緑陽台認定こども園園長だより

令和4年3月1日 緑陽台認定こども園 No.22 文責：川原

いらっしゃいませ！！ 年少・うさぎぐみお店屋さんごっこ



2月16日（水）年少組さんのお店屋さんがオープンしました☆
年少さんは、この日に向けて何日もかけ準備を進めてきてくれました。「どんなお店さんがいいかな？」
「誰に来てもらおうかな？」「何を作ろうかな？」など、こあら組とぱんだ組と一緒に考えて準備してくれていたのです。お店屋さんの品物を何個も作って、品物との引き換えチケットをお店屋さんオープンの前日にうさぎ組さんに渡しに行きました。

お店屋さんは、ぱんだ組のお部屋に『焼きそば屋さん』『おにぎり屋さん』、こあら組のお部屋に『アイスクリーム屋さん』『ジュース屋さん』がオープンしましたよ。店員さんは、こあら組のお友だちもぱんだ組のお友だちも混合で、自分のなりたいお店を選んで店員さんになってくれました。

「いらっしゃいませー！！」とお客さん呼び込む元気いっばいな声が聞かれました。うさぎ組さんは二階のお部屋にお邪魔することも物珍しく、ドキドキしている様子でしたが、年少さんのお兄さんお姉さんが「おにぎりのチケットある？」「ハイどうぞ」と優しく声をかけてくれるので、安心した様子でした。お店屋さんでチケットと品物を交換してもらって、交換した品物を嬉しそうにお友だち同士見せ合いっこしていました。

実はこども園では、9月にもお店屋さんがオープンしていました。その時はぞう組さんがお店屋さんで、年中・年少のお友だちを招待してくれていました。その時自分たちがお兄さんお姉さんにしてもらったことを今度は自分たちもしてあげたいということで、今回の年少さんのお店屋さんごっこに繋がったのです。学年を超えた関りが広がっていくことは嬉しいですね。



ご協力に感謝いたします。

一斉メールシステム「シルフ」で各ご家庭に新型コロナウイルス感染症に関する情報を提供させていただきました。対象になるクラスの保護者の皆様には、ご協力をいただき感謝申し上げます。

そのほかのクラスの保護者の皆様も、不安や心配をお持ちかと思いますが、こども園からの新型コロナウイルス感染症に関する情報は、今後も一斉メール送信システム「シルフ」でお伝えいたしますので、ご確認ください。

「シルフ」へ登録しているアドレスを変更されたり、機種変更をされたりした場合は、「シルフ」のメールが届かなくなってしまうので、「シルフ」メールが届かない方は、職員へお声がけください。

3月2日・3日の園行事を一部変更します

- ☆ 3月2日（水）誕生会は、3月8日（火）に延期します。
- ☆ 3月2日（水）内科検診は、クラスごとに行います。
- ☆ 3月3日（木）ひなまつりは、各クラスで行います。

ぞうぐみ VS 先生 ドッジボール大会

ある日、ぞう組さんから「真剣なお話です。園長先生来てください。」とお遊戯場に呼び出されました。何事かと思えば、宣戦布告でした。“ドッジボールの挑戦状”を受け取りました。ぞう組 VS 先生のドッジボール大会を22日に行うというのです！そしてこの日からのぞう組さんのドッジボール熱はさらにヒートアップしていました。

そしていよいよドッジボール大会の日、選手宣誓をして試合が始まりました。先生チームは、私と副園長、竹中事務主任、みなみ先生、丸山おじさんの5人でした。そうはいつでも、大人です。「手加減しましょうね。」なんて余裕でいたのですが、実際ゲームが始まるとぞう組さんのスピードとやる気に圧倒され、第一試合は早々に先生チームは負けてしまいました。「これは本気で挑まなくては」と気を引き締めた第二試合は制限時間ぎりぎりでも何とか先生チームが勝ちました。一勝一敗で迎えた第三試合。子どもたちはさらに気合が入り、目の色が違いました。先生チームも本気で挑みましたが、負けてしまいました。

年間を通して、集団遊びとして取り組んできたドッジボールです。最後にクラス一体となる目標ができて、文字通り力を合わせて取り組んできました。頑張った先で得ることができる喜びを感じ取ることができたぞう組さんです。この経験を胸に、小学校へ行ってもチャレンジすること、お友だちをと力を合わせることを大切にしていってほしいと思います。



お別れ会

もうすぐ卒園する年長さんと楽しい時間を過ごす「お別れ会」を2月17日・18日の二日間で行いました。

2月17日(木)「お別れ会(一日目)」は、以上児さんで二階の教室全部を使って、コーナー遊びをしました。おままごとコーナー・廃材あそびコーナー・構造あそびコーナーに分かれて、自分の好きな遊びを選んで楽しみました。一つのコーナーでじっくり遊びこむお友だちや、いろいろな遊びを楽しむお友だちがいましたが、どの子も時間たっぷり遊んで満足だったようです。

例年ですと、お遊戯場にフランクフルト屋さんがオープンして、遊びの途中に食べに行くことができるのですが、今年はコロナウイルス感染症予防のため、フランクフルト屋さんは給食の時間に各クラスに訪問販売という形で行いました。コーナー遊びの時間から、園舎中にフランクフルトを焼くいい匂いがしていて、お友だちも喜んでくれましたよ。

2月18日(金)「お別れ会(二日目)」は、前半に、各クラスから年長さんへ感謝の気持ちを込めた出し物発表とプレゼント交換をしました。在園児さんは、年長さんに喜んでもらおうと練習を重ねた、お遊戯や書道パフォーマンスなどの出し物を披露してくれました。出し物の最後にはどのクラスからも「今までありがとう」「小学校へ行っても頑張ってるね」と年長さんへ向けてメッセージも送られていました。

年長さんからは、ありがとうの気持ちのこもった歌のお返しがありましたよ。さすが年長さん！という素敵な歌声でした。

「お別れ会(二日目)」の後半は、先生たちが年長さんをご招待して、縁日コーナーを開きました。くじ引きや輪投げなどのお店を楽しみました。年長さんだけに特別な縁日コーナーでしたので、いつもは学年が下のお友だちに優しく気を遣ってくれる年長さんですが、自分たちだけの空間を楽しんでくれました。

卒園まで残りわずかとなりますが、こども園で楽しい思い出をたくさん作って、胸を張って小学校へ行っていってほしいと思います。

